

## ★ 市有財産の現在高（令和7年9月末現在）★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、社会情勢の急激な変化などによる大幅な歳入減や不測の財政需要に柔軟に対応するために、また、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。

種 別	現在高(面積・金額)	対前年同期比
土 地	198万6469m <sup>2</sup>	+4262m <sup>2</sup>
建 物	32万848m <sup>2</sup>	-955m <sup>2</sup>
地 役 権	2665m <sup>2</sup>	±0m <sup>2</sup>
有 価 証 券	1275万円	±0円
出 資 に よ る 権 利	1億1058万円	±0円
債 権	0円	△73万円
財政調整基金（証券含む）	53億3350万円	+2億57万円
公共施設整備基金	3億5422万円	+5210万円
職員退職給与準備基金	2億9569万円	+3548万円
文化振興基金	6011万円	△93万円
みどり基金	1031万円	+28万円
地下水汚染対策基金	167万円	△1万円
スポーツ振興基金	241万円	△4万円
住宅新築等資金借入金償還準備基金	178万円	△200万円
ふるさと基金	5億6965万円	△595万円
カルチャーパーク基金	313万円	+21万円
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	2億4817万円	△3327万円
土地開発基金	現金	2億1201万円
	土地	1346m <sup>2</sup>
		±0m <sup>2</sup>